

■ イベント協賛制度

※R2年度は、当協会の基幹事業「結・ゆい・フェスタ」において導入しました。



1. チラシ裏面への企業名又は企業ロゴの掲載 **【1口 5千円】※**
 - ・A4両面カラーの裏面
 - ・市内小中学校全校や公共施設等へ4万枚以上を配布
 2. イベントステージに企業名又は企業ロゴを記載したパネル展示 **【1万5千円】※**
 - ・A2版のハリパネ
 - ・ステージでは様々なイベントを開催
 - ・市のプレスリリースによりマスコミ各社に取材依頼を実施
- ※ 上記協賛金の提供に代えて、物品やサービス等でご提供いただくことも可能です。 **【応相談】**

【企業紹介(例)】

- 外国人労働者の受入に伴う支援企業として
- 青少年の国際感覚の醸成へ貢献する企業として
- 福島市の国際交流推進を応援する企業として

協賛企業の皆様を広くPRさせていただきます!!



※来場児童に配付するお菓子のご提供をいただきました。

■ 協会の組織・会員の皆さま

(※令和2年11月1日現在、敬称略)

- 【組織】**
- 会 長 福島市長
 - 副 会 長 福島市議会議長、福島商工会議所、ふくしま未来農業協同組合、福島市観光コンベンション協会
 - 理 事 福島ユネスコ協会、福島日本中国友好協会、福島日仏協会、福島市小中学校長会、福島大学国際交流センター、(専務理事)福島市役所市民・文化スポーツ部長
 - 監 事 ふくしま・ベトナム友好協会、国際ソロブチミスト福島
- 【会員】**
- 個人会員： 69人 / 団体会員： 13団体

協賛会員： 5団体 (福島市観光コンベンション協会様、福島商工会議所様、ふくしま未来農業共同組合様、福島日本語学院様、(株)インフォメーションネットワーク福島様、伊藤暢俊様)

私たちは、市民、企業、団体・機関の皆さまとともに、福島市での多文化共生社会の実現・推進を目指しています!



福島市国際交流協会

Fukushima International Friendship Association

■ 福島市国際交流協会 (F-IFA) とは...

当協会は、平成6年に市が設立し、国際性豊かな市民の育成や在住外国人の支援、国際交流団体との連携に係る事業を、外国人も含めた市民の皆さんや企業、団体、国・県などの関係機関の皆さんと一緒に官民連携により実施しています。
事務局は福島市役所定住交流課内に置かれ、市が目指す「多文化共生のまち福島」の実現・推進に向けて活動している任意団体です。

■ 会員(個人・団体)や協賛会員を募集しています!!

当協会の理念、目的に賛同して下さる会員を募集しています。

いただいた会費は、福島市国際交流協会が行う在住外国人の支援や多文化共生の推進に資する事業に用いられます。

入会いただいた方には、会報誌(ユニバース)やイベントのお知らせをお届けするとともに、下記のような特典があります。

◆個人会員 ※当協会の事業・講座への参加など、主に個人で活動される方

種別	会費	特典
【一般】	年1,000円	・当協会主催の英語講座への参加(無料)
【学生】	年 500円	・当協会主催のイベント参加費の一部割引

◆団体会員 ※主に当協会と連携して活動される法人や団体の方

種別	会費	特典
【団体】	年10,000円	・当協会HPでの団体紹介(無料) ・当協会Facebookページでの広報支援(無料) ※活動紹介、イベント告知など ・当協会事業への優先受付 ※事業ごとに参加・応募条件がございます。 ・市国際交流員(外国出身者)の出前講座利用(無料)

◆協賛会員 ※当協会の活動に賛同してご支援をいただける法人や団体の方

種別	会費	特典
【協賛会員】	年5,000円/1口	・当協会HPへのリンク掲載、多文化共生や国際交流に関する取組紹介(無料) ・当協会主催のイベント広報物等に、協賛会員名を掲載(無料)

目次:

- 福島市国際交流協会(F-IFA)とは... 1
- 会員(個人・団体)や協賛会員を募集しています!! 1
- 協会の活動紹介 2
- 国際交流イベント「結・ゆい・フェスタ」※基幹事業 3
- イベント協賛制度 4
- 協会の組織・会員の皆さま 4

福島市国際交流協会 事務局

〒960-8601 福島市五老内町3番1号 福島市役所 定住交流課内

TEL:024-525-3739 FAX:024-533-5263

Email:teijyuu@mail.city.fukushima.fukushima.jp

■ 協会の活動紹介

(1) ふれあいネットワーク事業 (年間15件程度)

① 異文化理解講座の例

- 英会話講座「ALT・CIRと英語で話そう！」
- 英会話講座「洋画洋書で学ぼう！」
- 英会話講座「簡単な英語で話してみよう！」 (各、月1回)
- 絵本読み聞かせ「外国語でおひざにだっこのお話し会」(随時)
- 「韓国料理教室」「中国料理教室」ほか (随時)



※コロナ禍のオンライン講座にも対応

- 在住外国人の日本文化理解・体験講座「和体験」(随時)



② 交流イベントの例



- 「インドネシア・デイ・イン・フクシマ」(随時)
- 「国際交流イベント 結・ゆい・フェスタ」(年1回)

※詳細は次ページに掲載

③ 交流プロジェクトの例

- オーストラリア「Craft Exchange 作品交換プロジェクト」(随時)
- 「大学間Skype交流プロジェクト」(随時)

※R1年 桜の聖母短大×オーストラリア・モナシュ大スカイプ交流



(2) 多文化共生支援事業

- 新型コロナウイルス感染症対策に係る情報発信(SNS・HP等)、等

(3) 各国際交流団体との連携事業

- 国際交流推進団体助成事業(1団体上限10万円)

(4) 広報PR事業

- 当協会ホームページ/Facebook/YouTubeの更新・管理
- ※外国人向けで、イベント情報やコロナ・災害情報などの生活支援情報を幅広く発信



■ 国際交流イベント「結・ゆい・フェスタ」(共催:市・市教委) ※基幹事業



R2は出展32団体、来場者3,800人と過去最大で開催!

【協賛】 福島地区外国人連絡フォーラム様、リングイスト語学スクール様、(株)日新土建様、(株)半澤工務店様、(株)ライアンフ様、お菓子の専門店カスター様

令和2年9月12日(土)に、福島市のまちなか広場で、「結・ゆい・フェスタ2020」を開催しました。

例年の市内の国際交流団体に加えて、外国料理を提供する飲食店や国際教育に特色のある福島南高校がブースを出展しました。

また、JICA二本松の協力のもと、市内の小学生と南高校生が青年海外協力隊経験者の方とともに、JICA海外事務所のスタッフとZOOMで交流するスペシャル企画も実施することができました。

今回は「WITHコロナ」のイベントにするため、多くのボランティアの皆さまが消毒や検温などにご協力いただきました。

ご参加いただいた関係機関、団体のみならず、協賛企業のみならずのおかげで、さまざまな国の人・文化が交流するイベントにすることができました。



※国際貢献・協力活動を行う「JICA二本松」と連携し、世界各国のJICAグローバルスタッフと本市の学生がビデオ通話 (zoom交流)



※入場者の新型コロナウイルス感染症対策も徹底